

石狩交流報告書

うんな中学校 1年C組16番 當山涼功



左上の写真は砂岡丘の風資料館での物です。この資料館では、石狩市の昔の生活や現地の生き物について学びました。もともと石狩市にはワシなどの猛禽類や鴨、川にはチョウザメが住んでいたそうで、チョウザメはサメ様と呼ばれたりし神社などにも祭つられたりするようなめでたい魚だそうです。さらに、石狩市は当時大量のサケが取れていたらしく、日本で初めて缶詰工場が設置された場所らしいです。

この資料館では今の石狩の生活につながっている文化について知ることができました



右上の写真は花川南有学校の皆さんとの交流中の写真です。

花川南中では給食を食べ雪遊びをしてレクリエーションをしました。南中で驚いたことはトイレなどのいろいろな部屋にも暖房がついていることと給食のときにハンカチを敷くところとたった10分で給食を食べてしまうことです。レクリエーションではところどころギャグ問題があるクイズをしてくれて緊張が解けました。

南中の生徒はみなフレンドリーで優しかったのでここはうんな中でもマネしたいなと思いました。



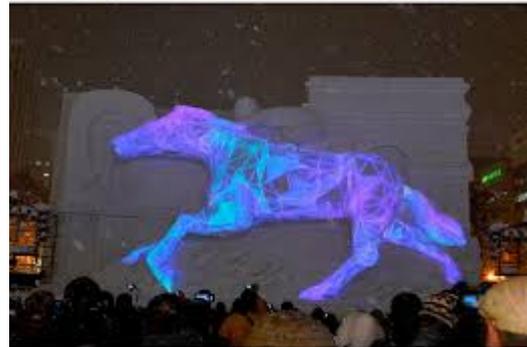
上の写真はスキー体験の写真です。

スキー体験では少し動作確認を行った後に昼ご飯を食べてリフトで初心者用コースに向かいました。

僕は未経験者だったので最初はブレーキのやり方が分からずほかの観光客に衝突しそうになったけど、スタッフさんが詳しく教えてくれたおかげで中盤くらいからは普通に滑れるようになって楽しかったです

そして山だけあり、最後へんには、天候が変わり吹雪のようになって少し先が見えなくなったりしたので山は本当に急に天候が変わるのだと感心しました。

次もし機会があればまたスキーもしたいなと思いました。



右上の写真はさっぽろ雪まつりの時の写真です。

さっぽろ雪まつりでは1キロ近くある道を大量の雪像を見て回りました。

雪像には大きいものや小さいものもありましたがどれもクオリティが高くて驚きました。

特に驚いたのがこの馬の雪像です。とても大きいのに繊細なつくりをしていて感動しました。

また、次の機会があればその時の石像も楽しみです。

《感想》

僕は今回の石狩市交流事業に参加して、石狩市の文化と恩納村の文化の違いをたくさん知ることができました。

そして教科書でしか習ったことがなかったことも実際に体験できたので普段の授業にも生かしていけそうです。

あちらの方々ともたくさん交流ができたのでとても有意義な体験だったと思います。